



第9回全日本スノーボード技術選手権大会

開催要項

- 【主催】 財団法人 全日本スキー連盟
- 【主管】 財団法人 北海道スキー連盟
- 【後援】 北海道・留寿都村・加森観光株式会社・(財)北海道スキー連盟支援企業会
- 【場所】 本 部・ルスツリゾートホテル・会 場・ウエストマウンテン
 〒048-1711 虻田郡留寿都村字泉川13番地 Tel: 0136-46-3331 (大代表)
- 【実行委員会】 財団法人北海道スキー連盟・全日本スノーボード技術選選手権大会実行委員会
 〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1~1
 北海道立総合体育センター内 Tel: 011-820-1780
 スノーボード振興部 統括部長 田村英樹 携帯 090-3117-9435
- 【現地事務局】 第9回全日本スノーボード技術選手権大会実行委員会事務局
 開設: 2012年3月14日(水)・ルスツリゾートホテル内・Tel: 0136-46-3331
- 【競技本部】 ルスツリゾートホテル内・開設: 2012年3月15日(木) Tel: 0136-46-3331
- 【大会日程】

日 程	時 間	内 容	場 所
3月15日(木) [第1日目]	10:00~12:00 11:00~12:00 13:00~15:00 17:00~20:00	受け付け コートオープン(午前)ピブ着用 コートオープン(午後)ピブ着用 開会式	サウスフロント ウエストマウンテン 各種目コート コンベンションホール18 クレセントホール
3月16日(金) [第2日目]	9:00~12:00 13:00~15:00 17:00~	予選競技開始 ・ミドルターン(整地) ・ショートターン(整地) 予選競技成績発表(本部)	ウエストマウンテン 各種目コート 公式掲示板(サウス・ホルン)
3月17日(土) [第3日目]	9:00~12:00 13:00~15:00 17:00~	予選競技開始 ・ウエーブリズム変化 ・総合滑降 成績発表・決勝ドロウ	ウエストマウンテン 各種目コート 公式掲示板(サウス・ホルン)
3月18日(日) 決勝 [第4日目] デモンストレーター選考会	9:00~11:00 11:00~13:00 16:00~ 16:30~	決勝競技開始 ・ショートターン(不整地) ・総合滑降(ウエーブ) 成績発表・閉会式 デモンストレーター選考会 開会式 筆記試験、面接試験	ウエストマウンテン 各種目コート コンベンションホール18 コンベンションホール5,6
3月19日(月) [第5日目] デモンストレーター選考会	9:00~ 15:00~	デモ選競技開始 デモンストレーター選考会 閉会式	ウエストマウンテン 各種コート コンベンションホール18

*悪天候等で競技コートを変更することもあります。その場合は場内放送及び公式掲示板にて周知します。

*雪面状況により、スノーセメント及び疏安を使用する事もあります。

【競技種目】

◆予選

- ・ミドルターン 総合斜面・整地
- ・ショートターン 中急または急斜面・整地

◆予選

- ・ウエーブリズム変化 総合斜面・ナチュラル
- ・総合滑降 総合斜面・ナチュラル

◆決勝

- ・ショートターン 中～急斜面・不整地
- ・総合滑降 総合斜面・ウエーブ

※天候及び斜面状況により、種目の内容及び順序を変更することもあります。

※使用斜面については、組織委員会が告知する大会要項でお知らせいたします。

【競技方法】

① 規制されたコートにおいて、種目内容の演技を競います。

② 第3日目決勝2種目出場で順位を決めます。

③ 予選は競技4種目とし5審3採用(上下カット)で2審判団がジャッジを行います。班別および班中のローテーションを行います。

原則として女子班の競技を先に行います。

④ 順位の決定は、予選種目得点と決勝種目得点の合計点で決めます。

*同順位タイの場合

1. 決勝競技得点の高い者とする。
2. 予選競技の得点の高い者とする。
3. 決勝種目の総合滑降の得点の高い者とする。
4. 上記で決しない時は、同順位とする。

【表彰】

総合得点により、各部門男女別に表彰します。

- ・フリースタイル部門・・・男女各10位
- ・アルペン部門・・・男女各10位

【参加人数】 合計約450名

(予定目安として設定、増減あり)

- ・フリースタイル部門(18歳～) 300名
- ・アルペン部門(18歳～) 150名

【参加資格】

参加者は、次の各号に掲げる項目を満たしていなければなりません。

(共通項目)

- ① 日本国籍を有する者。
- ② 当該年度の本連盟会員登録を完了している者。
- ③ 各保険会社の傷害保険に加入している者。
(未加入者は参加できません)
- ④ 参加者年齢は参加申込み時点で、下記の通り定める。
・18歳以上の者で、加盟団体の予選会開通し加盟団体が推薦した者。
- ⑤ 本連盟バッジヌスト1級以上の認定を受けている者。
- ⑥ 全日本スキー連盟会長が認めた者。

【参加料】

加盟団体は、選手1名につき 10,000円の参加料を本連盟指定口座へ納金して下さい。

【参加方法】

加盟団体主催の予選会に出場し、全日本出場の権利を取得した選手。また、加盟団体会長の推薦を受ける事ができるもの。

【申込方法】

本大会は、加盟団体の推薦を受けた選手個々の責任において指定の申込用紙に記載。加盟団体は所属の出場者全員の申込書をまとめ、一括申込下さい。

【申込先】

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内 (財)全日本スキー連盟
全日本スノーボード技術選手権大会 あて

【申込期限】

2012年 2月 10日(金) SAJ事務局必着
* 予選会の開催日程により申込締切日に合わない場合は、SAJ事務局に連絡下さい。

【宿舍申込】

宿泊希望の場合は、ルスツリゾート事業部 マーケティング部予約グループ
・ [全日本スノーボード技術選手権担当] 田中 陽介
・ 総合予約センター: Tel 0136-46-3111 : FAX 0136-46-3229

【参加者特別パック】

道外より参加いただく皆様に、ルスツリゾートの協力で、格安パックを用意しました。
本州各空港より千歳空港往復と空港ルスツ、宿泊等全てを含むパック商品のご案内同封いたします。(期間中のリフト割引あり)。

※全て、1名からの対象に利用頂けません。
詳細は、各加盟団体に、大会要項と合わせて同封の上送付いたします。

【その他】

- ・ 選手会への出席は参加選手本人に限ります。
- ・ 開催要項で規定されているルール以外の競技規則は、原則として、全日本スノーボード技術選手権大会規則に準じます。
- ・ 種目順序及び使用コートについては、実行委員会が告知いたします。
なお、気象条件などにより、変更することがありますのでご了承ください。
- ・ 3月14日(水)は、大会使用のコートオアゾンいたします(一部規制あり)、3月15日(木)は、事前受付を済ませせび着用の上コート内にお入りください。び着用のみコートに入ることができません。
- ・ デモンストラター選考会詳細については、現地にてお知らせいたします。

第9回全日本スキーボード技術選手権大会における「地球温暖化防止」に貢献する取組

1 「地球温暖化防止」に貢献する取組を行う理由

(財) 全日本スキー連盟では、スポーツとしての楽しさや感動。雄大な自然が創り出す一面の銀世界。スキー場で見かける、心の通った親子のふれあい。そうした多くの感動を、もっと多くの人たちに伝えたい、という思いで2005年11月2日、「I LOVE SNOW」キャンペーンを始動しました。

また、温暖化が進むと、最初にできなくなってしまうといわれるのが「スノースポーツ」です。雪とともに生きる私たちスキーヤー・スノーボーダーにとって、それは見過ごすことのできない事実です。

「I LOVE SNOW」キャンペーンは、雪を、そして自然を守るために、「I LOVE SNOW エコ・アクション」をはじめとしています。

私たち一人ひとりにできる活動からはじめよう、たとえ小さなことでも具体的なアクションにつながる活動を目指そうという主旨のもと、まずはごみ拾い（マウンテンクリーン）や植樹、カーボンオフセットによるCO2削減などを実施していきます。

この度、環境を主要なテーマとして開催された北海道洞爺湖サミットにおいて、「国際メディアセンター（IMC）」が設置されたルスツリゾートを舞台に「第9回全日本スキーボード技術選手権大会」を開催するに当たり、「地球温暖化防止対策」をテーマとして取り組むこととしました。

2 取組

(1) 参加選手による環境宣言

いつまでもウインタースポーツを楽しむために、「エコドライブを実践する」、「省エネへの取組をする」、「植樹を実践する」、「カーボンオフセットによるCO2削減に努める」等「地球温暖化防止」につながる取組について、参加選手一人ひとりが宣言を行い、スタート地点で会場内にアナウンスすることで、参加選手自身が自己認識する機会となるとともに、選手からの直接の呼びかけとして、来場者には「地球温暖化防止」への取組が身近に感じられ、効果の高い普及啓発活動として行う。

(2) 北海道との連携

北海道と連携し、参加選手や来場者に対して、地球温暖化防止対策に関する普及啓発活動を行う。